

## 農薬を取り扱う皆様

# テロの未然防止に御協力ください

警察では、テロ防止対策に全力を挙げて取り組んでいます。  
農薬を利用したテロを未然に防ぐため、農薬を販売・使用する皆様の御協力が必要です。

### 農薬を悪用した事件

平成25年11月、アクリフーズ(現・マルハニチロ)群馬工場で製造された冷凍食品に農薬の**マラチオン(殺虫剤)**が混入された事件。

群馬県警は、同工場で働いていた契約社員の男を偽計業務妨害罪で逮捕(後に器物損壊罪で再逮捕)した。

### 農薬とテロとの関連性

- 警察が「**爆発物の原料となり得る化学物質**※」として指定する薬品の中に、農薬や肥料として使用されているものがあります。

※ 爆発物の原料となり得る化学物質

塩酸、硫酸、硝酸、過酸化水素、塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、尿素、硝酸カリウム、硝酸アンモニウム、アセトン、ヘキサミン

- 農薬の散布等に使用する**小型無人機(ドローン)**も、テロに使用されるおそれがあるため、厳重な管理が必要です。

## 警察からのお願いです

紛失・盗難時の警察への届出

不審購入・使用者発見時の通報

静岡県警察本部 (054) 271-0110

富士警察署 警備課 (0545) 51-0110

